

# 行政の危機管理

## ○講座のねらい

行政における危機管理においては、危機事象が及ぼす様々な事態を迅速かつ正確に把握し、的確に対処するとともに、発生した危機情報をメディアや住民等のステークホルダーに対し適切に情報開示する必要がある。このことから、行政の危機事象の具体的事例や演習を通して課題・問題点、対応のポイントを学び、必要な危機管理能力を養う。

## ○対象者

受講を希望する職員

## ○日 程

令和4年 6月16日(木) 1日間

## ○会 場

自治研修センター (午前9時40分までに集合)

## ○予定人員

20名

## ○カリキュラム

## ○講 師

MS&ADインターリスク総研(株)

井上 知己



午 前	午 後
( 9 : 50 ~ 10 : 00 ) ・オリエンテーション	(13 : 00 ~ 16 : 00) ・ 講義 リスクコミュニケーション、危機管理広報
( 10 : 00 ~ 12 : 00 ) ・ 講義 行政における危機管理 ～事例考察～	・ グループワーク 緊急時における「動き」 ～模擬記者会見～
・ グループワーク 緊急時における「動き」 ～危機対応項目の洗い出し～	・ まとめ
	(16 : 00 ~ ) ・ 閉講

## 【令和3年度受講生のアンケートから】

- グループディスカッションを通して、危機に対応する準備、記者会見についても、より実践的に学ぶことができた。様々な場面でどのような対応が必要か今後に活かしていきたい。
- 演習は実際に起きたときのよい練習となった。また、常に想定して訓練準備が必要だと感じた。